

B.LEAGUE クラブ決算概要 発表資料 (2016-17シーズン)

2017.11.29



01

決算発表の概要

決算発表の目的

- 情報を積極的に開示しスポーツ界全体の発展に役立てる
- クラブの透明性を高めステークホルダーからの信頼を向上させる
- 他クラブの状況を把握しクラブ経営の改善に利用する

本資料の前提

- 2016-17シーズン(2016年度)の決算情報である
- 3月決算など決算期間とシーズンがずれているクラブがある
【A東京・SR渋谷・川崎・新潟・富山・三遠・三河・名古屋D・大阪・山形・FE名古屋】
- 会社設立などにより、1年に満たない決算期間のクラブがある
【A東京（10ヶ月）・三河（11ヶ月）】
- B1、B2の区分は2016-17シーズンである

入場者数 226万人

- うちB1 150万人
- うちB2 65万人

売上高 150億円

- B1 116億円
- B2 34億円

02

クラブ決算数値の概要

02-1 決算数値_クラブ合計



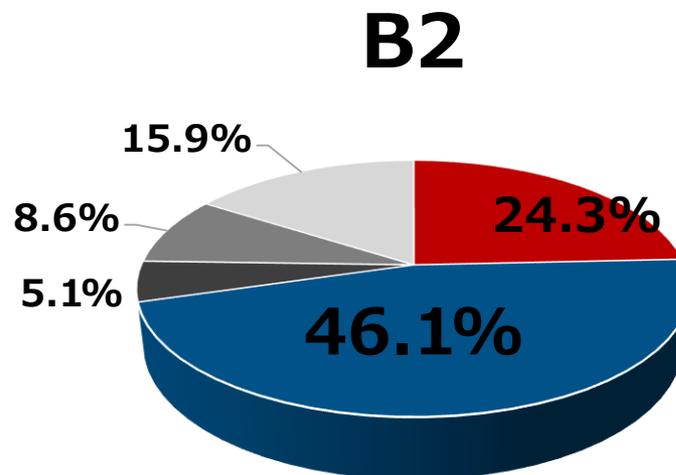
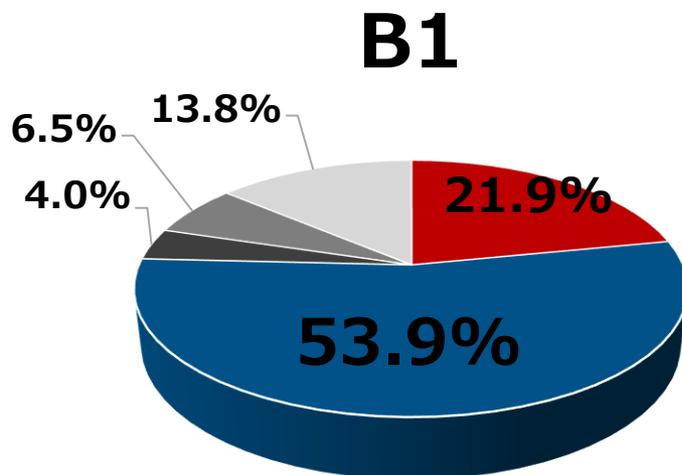
営業収入は全体で **150億円**
最終損益は全体で **8百万円** **最終損益は黒字**

	(単位 百万円)	リーグ全体 (36クラブ)	B1クラブ (18クラブ)	B2クラブ (18クラブ)
1	営業収入	14,967	11,572	3,395
2	(入場料収入)	3,353	2,529	823
3	(スポンサー収入)	7,807	6,240	1,566
4	(その他)	3,807	2,803	1,006
5	営業費用	14,770	10,922	3,847
6	(トップチーム人件費)	4,898	3,612	1,285
7	(その他)	9,872	7,310	2,562
8	営業利益	197	650	▲452
9	当期純損益	8	451	▲442

02-2 決算数値_収入構成

B1 入場料収入は約**22%**、スポンサー収入は約**54%**

B1はB2と比べてスポンサー収入が多い傾向にある



02-4 決算数値_1クラブ平均



営業収入 B1 **6.4億円** B2 **1.9億円**

チーム人件費 B1 **2.0億円** B2 **0.7億円**

	(単位 百万円)	リーグ全体 (36クラブ)	B1クラブ (18クラブ)	B2クラブ (18クラブ)
1	営業収入	415	642	188
2	(入場料収入)	93	140	45
3	(スポンサー収入)	216	346	87
4	(その他)	106	156	56
5	営業費用	410	606	213
6	(トップチーム人件費)	136	200	71
7	(その他)	274	406	142
8	営業利益	5	36	▲25
9	当期純損益	0.2	25	▲24

02-5 決算数値_損益・財務状況



赤字・債務超過クラブはいずれも **14クラブ**

2018年6月期に債務超過が解消されないと、B1ライセンスが交付されない可能性がある ※

		全体 (36)	B1 (18)	B2 (18)	クラブ名
1	赤字 クラブ数	14	2	12	A東京、新潟、山形、福島、茨城、群馬、東京EX、FE名古屋、西宮、奈良、広島、島根、愛媛、鹿児島
2	債務超過 クラブ数	14	3	11	北海道、新潟、滋賀、岩手、山形、福島、東京EX、東京Z、信州、奈良、広島、島根、香川、鹿児島

- ※
- ・ クラブライセンス交付規則 第23条基準F.02
 - ・ B2ライセンスは、債務超過であってもライセンスは交付されます。
 - ・ 債務超過とは、決算書の貸借対照表の純資産の部がマイナスになることです。

02-6 決算数値_損益・財務状況（参考資料）



他スポーツ（Jリーグ）の財務状況の推移
Jリーグでは、クラブライセンス導入後、財務状況の改善が進んでいる

【J1・J2クラブの赤字・債務超過クラブ数の推移】

※Jリーグ公表資料より

ライセンス		導入前			導入後		
年度 (クラブ数)	2011 (38)	2012 (40)	2013 (40)	2014 (40)	2015 (40)	2016 (40)	
1 赤字 クラブ数	18	13	12	8	5	8	
2 債務超過 クラブ数	11	9	11	0	0	0	

02-7 決算数値_クラブ別売上高 (B1)



トップはB1**大阪**の**11億円**

(単位 百万円)

※6月決算以外のクラブ、決算12ヶ月未満のクラブ含む

	クラブ名	金額
1	大阪	1,169
2	栃木	1,025
3	川崎	954
4	千葉	928
5	三河	829
6	琉球	810
7	A東京	670
8	横浜	607
9	三遠	590

	クラブ名	金額
10	秋田	583
11	名古屋D	543
12	滋賀	460
13	仙台	446
14	北海道	438
15	SR渋谷	422
16	京都	393
17	新潟	357
18	富山	338

02-8 決算数値_クラブ別売上高 (B2)



トップはB2**島根**の**3億円**

(単位 百万円)

※6月決算以外のクラブ、決算12ヶ月未満のクラブ含む

	クラブ名	金額
1	島根	306
2	広島	273
3	FE名古屋	250
4	奈良	242
5	熊本	221
6	信州	209
7	青森	205
8	福島	192
9	群馬	184

	クラブ名	金額
10	岩手	179
11	茨城	178
12	西宮	171
13	東京Z	164
14	香川	157
15	山形	146
16	東京EX	132
17	愛媛	116
18	鹿児島	61

02-10 決算数値_クラブ別入場料収入トップ10



トップはB1 **千葉**の**2.8億円**、B2 **島根**の**1億円**

(単位 百万円)

※6月決算以外のクラブ、決算12ヶ月未満のクラブ含む

	クラブ名 (B1)	金額
1	千葉	281
2	栃木	272
3	琉球	228
4	秋田	176
5	A東京	175
6	北海道	143
7	仙台	142
8	横浜	120
9	SR渋谷	120
10	富山	117

	クラブ名 (B2)	金額
1	島根	100
2	広島	79
3	奈良	72
4	熊本	72
5	信州	59
6	西宮	52
7	青森	47
8	愛媛	47
9	福島	39
10	東京Z	36

02-11 決算数値_クラブ別入場料収入/売上 トップ10



売上に占める入場料収入の割合

トップはB1**富山**の**35%**、B2**愛媛**の**41%**

※6月決算以外のクラブ、決算12ヶ月未満のクラブ含む

	クラブ名 (B1)	割合
1	富山	35%
2	北海道	33%
3	仙台	32%
4	千葉	30%
5	秋田	30%
6	新潟	29%
7	SR渋谷	29%
8	琉球	28%
9	栃木	27%
10	A東京	26%

	クラブ名 (B2)	割合
1	愛媛	41%
2	島根	33%
3	熊本	33%
4	西宮	31%
5	奈良	30%
6	広島	29%
7	信州	28%
8	鹿児島	26%
9	青森	23%
10	山形	23%

02-12 決算数値_クラブ別スポンサー収入トップ10



トップはB1**大阪**の**7億円**、B2**FE名古屋**の**2億円**

(単位 百万円)

※6月決算以外のクラブ、決算12ヶ月未満のクラブ含む

	クラブ名 (B1)	金額
1	大阪	711
2	三河	698
3	川崎	639
4	千葉	417
5	名古屋D	408
6	A東京	390
7	栃木	377
8	琉球	365
9	横浜	308
10	三遠	305

	クラブ名 (B2)	金額
1	FE名古屋	207
2	岩手	132
3	群馬	116
4	青森	107
5	島根	103
6	熊本	99
7	茨城	96
8	奈良	90
9	福島	87
10	信州	80

02-13 決算数値_クラブ別スポンサー収入/売上 トップ10



売上に占めるスポンサー収入の割合

トップはB1**三河**の**84%**、B2**FE名古屋**の**83%**

※6月決算以外のクラブ、決算12ヶ月未満のクラブ含む

	クラブ名 (B1)	割合
1	三河	84%
2	名古屋D	75%
3	川崎	67%
4	SR渋谷	63%
5	大阪	61%
6	A東京	58%
7	京都	52%
8	三遠	52%
9	横浜	51%
10	富山	48%

	クラブ名 (B2)	割合
1	FE名古屋	83%
2	岩手	74%
3	群馬	63%
4	茨城	54%
5	青森	52%
6	香川	49%
7	福島	46%
8	熊本	45%
9	愛媛	42%
10	東京EX	42%

02-14 決算数値_B1平均数値の推移



【2014-15シーズンとの比較】

営業収入 **3.3億円 (2.1倍) 増加**

※ **旧企業クラブを除くB1 13クラブの比較**

i	(単位 百万円)	2014-15	2015-16	2016-17
1	営業収入	292	453	627
2	営業費用	308	455	600
3	当期純損益	▲14	6	23

【2015-16シーズンとの比較】

入場料収入 **5千万円 (1.6倍) 増加**

※ **旧企業クラブを除くB1 13クラブの比較**

	(単位 百万円)	2014-15	2015-16	2016-17
1	入場料収入	-	97	153

03

決算数値分析

03-1 決算数値分析_選手1人あたりの売上 トップ10



トップはB1**大阪**の**97**百万円、B2**島根**の**27**百万円

(単位 百万円)

※2016-17シーズン開幕時点の選手数で計算

	クラブ名 (B1)	金額
1	大阪	97
2	栃木	78
3	千葉	77
4	川崎	73
5	三河	63
6	琉球	62
7	秋田	53
8	A東京	51
9	横浜	50
10	名古屋D	49

	クラブ名 (B2)	金額
1	島根	27
2	広島	22
3	熊本	22
4	奈良	22
5	FE名古屋	19
6	信州	17
7	福島	17
8	青森	17
9	群馬	16
10	茨城	16

03-2 決算数値分析_選手1人あたりの入場者数 トップ10



トップはB1**千葉**の**1万1千人**、B2**熊本**の**6千人**

(単位 人)

※2016-17シーズン開幕時点の選手数で計算

	クラブ名 (B1)	人数
1	千葉	11,258
2	北海道	8,387
3	秋田	8,339
4	新潟	8,219
5	栃木	7,744
6	琉球	7,663
7	横浜	7,523
8	名古屋D	7,371
9	大阪	6,923
10	A東京	6,779

	クラブ名 (B2)	人数
1	熊本	6,327
2	広島	4,654
3	青森	4,325
4	島根	4,101
5	山形	3,929
6	群馬	3,305
7	福島	3,207
8	信州	3,186
9	奈良	2,969
10	茨城	2,859

03-3 決算数値分析_1勝あたりのトップチーム人件費 トップ10



トップはB1**新潟**の**3.5**百万円、B2**FE名古屋**の**1.4**百万円

(単位 百万円)

※2016-17シーズン開幕時点の選手数で計算

	クラブ名 (B1)	金額
1	新潟	3.5
2	川崎	4.5
3	北海道	4.6
4	SR渋谷	5.3
5	三遠	5.6
6	京都	5.7
7	滋賀	6.1
8	大阪	6.4
9	富山	6.7
10	三河	7.0

	クラブ名 (B2)	金額
1	FE名古屋	1.4
2	青森	1.7
3	茨城	1.9
4	群馬	1.9
5	熊本	2.0
6	愛媛	2.2
7	東京Z	2.2
8	東京EX	2.2
9	西宮	2.3
10	広島	2.3



B.LEAGUE



THANK YOU.